

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年11月17日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-351426

出 願 人

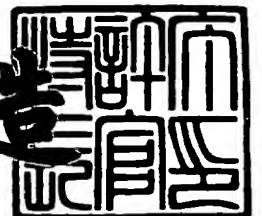
Applicant(s):

日本電気株式会社

2001年 9月12日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3084047

【書類名】 特許願  
【整理番号】 68600341  
【あて先】 特許庁長官殿  
【国際特許分類】 G06F 17/30  
G06F 17/60  
G09B 29/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日  
本電気株式会社内

【氏名】 宮城 敏彰

【特許出願人】

【識別番号】 000004237

【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100082935

【弁理士】

【氏名又は名称】 京本 直樹

【電話番号】 03-3454-1111

【選任した代理人】

【識別番号】 100082924

【弁理士】

【氏名又は名称】 福田 修一

【電話番号】 03-3454-1111

【選任した代理人】

【識別番号】 100085268

【弁理士】

【氏名又は名称】 河合 信明

【電話番号】 03-3454-1111

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008279

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9115699

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 地図情報提供装置、地図情報提供システム、地図情報提供方法  
および地図情報提供プログラムを記録した記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワークを介したユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置であって、  
地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段と、

前記ユーザ端末装置から目的地の地図情報の提供を要求された場合に、要求された目的地が前記第 1、第 2 のいずれの目的地であることを判別する手段と、

前記判別の結果、前記第 1 の目的地であった場合は無料として課金無しで地図情報を提供するとともに、前記第 2 の目的地であった場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知して支払いの受諾、拒否を確認し、前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは接続を終了する手段とを有することを特徴とする地図情報提供装置。

【請求項 2】 ネットワークを介したユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置であって、  
地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する第 1 の手段と、

前記ユーザ端末装置から複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第 2 の目的地が含まれているかを判別する第 2 の手段と、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第 2 の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する第 3 の手段と、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って要

求された全ての目的地の地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答があったときは前記第 2 の目的地を除外した残りの目的地の地図情報を提供する第 4 の手段とを有することを特徴とする地図情報提供装置。

【請求項 3】 請求項 2 において、前記第 4 の手段は、地図情報を提供する目的地が少なくとも二つ以上有った場合は、それら全ての目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する機能をさらに有することを特徴とする地図情報提供装置。

【請求項 4】 請求項 1, 2 または 3 において、地図情報を提供するとき、該当する目的地に印を追加表示した地図情報を作成して提供することを特徴とする地図情報提供装置。

【請求項 5】 ネットワークを介したユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置であって、地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する第 1 の手段と、

前記ユーザ端末装置から基準点および複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第 2 の目的地が含まれているかを判別する第 2 の手段と、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第 2 の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する第 3 の手段と、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答があったときは、課金処理を行い要求された全ての目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答があったときは、前記第 2 の目的地を除外した残りの目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する第 4 の手段とを有することを特徴とする地図情報提供装置。

【請求項 6】 請求項 5 において、前記第 4 の手段は、地図情報を作成するとき、該当する目的地および前記基準点に印を追加表示した地図情報を作成することを特徴とする地図情報提供装置。

【請求項 7】 ユーザ端末装置と、前記ユーザ端末装置からの要求に応じて前記ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置と、これらを相互に接続するインターネットとを備えた地図情報提供システムであって、

前記ユーザ端末装置は、

地図情報提供業者が前記インターネット上に開設しているホームページにアクセスする手段と、

前記ホームページ上で目的地の検索条件を入力、送信し、受信した目的地候補一覧情報から希望する目的地を選択、送信して地図情報の提供を要求する手段と

ホームページ情報および地図情報を受信し表示する手段とを有し、

前記地図情報提供装置は、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段と、

前記ユーザ端末装置から受信した前記検索条件により前記地図情報を検索し、前記目的地候補一覧情報を送信する手段と、

前記ユーザ端末装置から選択された目的地の地図情報の提供を要求された場合に、要求された目的地が前記第 1、第 2 のいずれの目的地であるかを判別する手段と、

前記判別の結果、前記第 1 の目的地であった場合は無料として課金無しで地図情報を提供するとともに、前記第 2 の目的地であった場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知して支払いの受諾、拒否を確認し、前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは接続を終了する手段とを有することを特徴とする地図情報提供システム。

【請求項 8】 ユーザ端末装置と、前記ユーザ端末装置からの要求に応じて前記ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置と、これらを相互に接続するインターネットとを備えた地図情報提供システムであっ

て、

前記ユーザ端末装置は、

地図情報提供業者が前記インターネット上に開設しているホームページにアクセスする手段と、

前記ホームページ上で目的地の検索条件を入力、送信し、受信した目的地候補一覧情報から希望する目的地を選択する操作を複数回繰り返し、その都度選択された目的地を記憶する手段と、

前記記憶された複数の目的地の地図情報の提供を要求する手段と、

ホームページ情報および地図情報を受信し表示する手段とを有し、

前記地図情報提供装置は、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第1の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第2の目的地を地図情報として予め登録する手段と、

前記ユーザ端末装置から受信した前記検索条件により前記地図情報を検索し、前記目的地候補一覧情報を送信する手段と、

前記ユーザ端末装置から前記複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記第2の目的地が含まれているかを判別する手段と、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第2の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する手段と、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答があったときは課金処理を行って要求された全ての目的地の地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答があったときは前記第2の目的地を除外した残りの目的地の地図情報を提供する手段とを有することを特徴とする地図情報提供システム。

【請求項9】 請求項8において、前記地図情報提供装置の地図情報を提供する手段は、地図情報を提供する目的地が少なくとも二つ以上有った場合は、それら全ての目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する機能をさらに有することを特徴とする地図情報提供システム。

【請求項10】 請求項7、8または9において、地図情報を提供するとき

に、該当する目的地に印を追加表示した地図情報を作成して提供することを特徴とする地図情報提供システム。

【請求項 1 1】 ユーザ端末装置と、前記ユーザ端末装置からの要求に応じて前記ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置と、これらを相互に接続するインターネットとを備えた地図情報提供システムであって、

前記ユーザ端末装置は、

地図情報提供業者が前記インターネット上に開設しているホームページにアクセスする手段と、

前記ホームページ上で目的地の検索条件を入力、送信し、受信した目的地候補一覧情報から希望する目的地を選択する操作を複数回繰り返し、その都度選択された目的地を記憶する手段と、

前記ホームページ上で基準点の検索条件を入力、送信し、受信した基準点候補一覧情報から希望する基準点を選択して記憶する手段と、

前記記憶された複数の目的地および前記基準点の地図情報の提供を要求する手段と、

ホームページ情報および地図情報を受信し表示する手段とを有し、

前記地図情報提供装置は、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段と、

前記ユーザ端末装置から受信した前記検索条件により前記地図情報を検索し、前記目的地候補一覧情報および前記基準点候補一覧情報を送信する手段と、

前記ユーザ端末装置から前記基準点および前記複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第 2 の目的地が含まれているかを判別する手段と、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第 2 の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する手段と、



前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答があったときは、課金処理を行い要求された全ての目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答があったときは、前記第 2 の目的地を除外した残りの目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する手段とを有することを特徴とする地図情報提供システム。

【請求項 1 2】 請求項 1 1 において、前記地図情報提供装置において地図情報を作成するときに、該当する目的地および前記基準点に印を追加表示した地図情報を作成することを特徴とする地図情報提供システム。

【請求項 1 3】 ユーザ端末装置からの要求に応じて、ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を地図情報提供装置から提供する地図情報提供方法であって、

前記地図情報提供装置に有料の目的地と無料の目的地とを予め登録しておく工程と、前記ユーザ端末装置から目的地の地図情報の提供を要求された場合に、要求された目的地が有料か無料かを判別する工程と、前記判別の結果、無料であった場合は課金無しで地図情報を提供する工程と、有料であった場合はその旨前記ユーザ端末装置に通知して支払いの受諾、拒否を確認する工程と、支払い受諾の回答があったときは課金処理を行って地図情報を提供する工程と、支払い拒否の回答があったときは接続を終了する工程とを有することを特徴とする地図情報提供方法。

【請求項 1 4】 ユーザ端末装置からの要求に応じて、ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を地図情報提供装置から提供する地図情報提供方法であって、

前記地図情報提供装置に有料の目的地と無料の目的地とを予め登録しておく工程と、前記ユーザ端末装置から複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に有料の目的地が含まれているかを判別する工程と、前記判別の結果、少なくとも一つ以上の有料の目的地が含まれていた場合はその旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する工程と、支払い受諾の回答があったときは課金処理を行い要求された全ての目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する工程と、支払い拒否の回答があったときは有

料の目的地を除外した残りの目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する工程とを有することを特徴とする地図情報提供方法。

【請求項 1 5】 ユーザ端末装置からの要求に応じて、ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を地図情報提供装置から提供する地図情報提供方法であって、

前記地図情報提供装置に有料の目的地と無料の目的地とを予め登録しておく工程と、前記ユーザ端末装置から基準点および複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に有料の目的地が含まれているかを判別する工程と、前記判別の結果、少なくとも一つ以上の有料の目的地が含まれていた場合はその旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する工程と、支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行い要求された全ての目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する工程と、支払い拒否の回答が有ったときは有料の目的地を除外した残りの目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する工程とを有することを特徴とする地図情報提供方法。

【請求項 1 6】 ユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供プログラムを記録した記録媒体であって、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段、

前記ユーザ端末装置から目的地の地図情報の提供を要求された場合に、要求された目的地が前記第 1、第 2 のいずれの目的地であるかを判別する手段、

前記判別の結果、前記第 1 の目的地であった場合は無料として課金無しで地図情報を提供するとともに、前記第 2 の目的地であった場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知して支払いの受諾、拒否を確認し、前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは接続を終了する手段

としてコンピュータを機能させる地図情報提供プログラムを記録したことを特

徴とする記録媒体。

【請求項 1 7】 ユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供プログラムを記録した記録媒体であって、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段、

前記ユーザ端末装置から複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第 2 の目的地が含まれているかを判別する手段、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第 2 の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する手段、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行い要求された全ての目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは前記第 2 の目的地を除外した残りの目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する手段

としてコンピュータを機能させる地図情報提供プログラムを記録したことを特徴とする記録媒体。

【請求項 1 8】 ユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供プログラムを記録した記録媒体であって、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段、

前記ユーザ端末装置から基準点および複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第 2 の目的地が含まれているかを判別する手段、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第 2 の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する手

段、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答があったときは、課金処理を行い要求された全ての目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答があったときは、前記第2の目的地を除外した残りの目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する手段

としてコンピュータを機能させる地図情報提供プログラムを記録したことを特徴とする記録媒体。

# 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

### 【発明の属する技術分野】

本発明は、地図情報提供装置、地図情報提供システム、地図情報提供方法および地図情報提供プログラムを記録した記録媒体に関し、特にインターネット等のネットワークを介して地図情報をユーザ端末装置に提供する地図情報提供システム、地図情報提供装置、地図情報提供方法および地図情報提供プログラムを記録した記録媒体に関する。

## 【0002】

### 【従来の技術】

従来、ユーザがインターネット等のネットワークを介して地図情報を提供してもらう場合は、例えば地図情報提供業者がネットワーク上に開設しているホームページにアクセスし、ユーザが地図情報の提供を受けたい目的地である店舗名、企業名等の名称や、住所、郵便番号等を検索条件としてユーザ端末装置から入力する。地図情報提供装置側では受け取った検索条件により地図情報を検索し、その検索結果をユーザ端末装置に送信する。そして、ユーザが検索結果から希望する目的地を選択することにより、その目的地の地図情報がユーザ端末装置に送られて表示される。複数の目的地の地図情報を得たい場合は以上の動作を繰り返し、それぞれの目的地毎に1件ずつ地図情報を受け取ることになる。このような地図情報の検索、提供方法は、例えば特開平11-212999号公報にも記載されている。

【 0 0 0 3 】

なお、提供される地図上には、公共施設等は別として一般の店舗や企業等については、地図情報提供者と地図掲載契約を行い契約料を支払っている店舗や企業等だけが表示されている。従って、検索対象も地図情報提供者と地図掲載契約を行って契約料を支払っている店舗や企業等に限定されている。

【 0 0 0 4 】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上述した従来の技術においては、一般の店舗や企業等に関する地図情報の検索対象は、地図情報提供者と地図掲載契約を行い契約料を支払っている店舗や企業等に限定されているため、検索対象が非常に限られてしまいユーザに対するサービスに欠けるという問題がある。

【 0 0 0 5 】

また、ユーザが複数の目的地の地図情報を得たい場合には、それぞれの目的地毎に 1 件ずつ地図情報が提供されるため、同じ地図上に複数の目的地を表示させてユーザの目的地選択の便宜を図ることができないという問題も有している。

【 0 0 0 6 】

さらに、提供される地図情報には目的地のみしか表示されないため、自分の現在位置、自宅等の基準点と目的地との位置関係や距離等を同じ地図上で確認できないという問題も有している。

【 0 0 0 7 】

本発明は、以上の問題の少なくとも一つを解決する地図情報提供装置、地図情報提供システム、地図情報提供方法および地図情報提供プログラムを記録した記録媒体を提供することを目的としている。

【 0 0 0 8 】

【課題を解決するための手段】

本発明の第 1 の地図情報提供装置は、ネットワークを介したユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置であって、

地図情報提供者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段と、

前記ユーザ端末装置から目的地の地図情報の提供を要求された場合に、要求された目的地が前記第 1、第 2 のいずれの目的地であるかを判別する手段と、

前記判別の結果、前記第 1 の目的地であった場合は無料として課金無しで地図情報を提供するとともに、前記第 2 の目的地であった場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知して支払いの受諾、拒否を確認し、前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは接続を終了する手段とを有する。

【 0 0 0 9 】

本発明の第 2 の地図情報提供装置は、ネットワークを介したユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置であって、

地図情報提供者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する第 1 の手段と、

前記ユーザ端末装置から複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第 2 の目的地が含まれているかを判別する第 2 の手段と、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第 2 の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する第 3 の手段と、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って要求された全ての目的地の地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは前記第 2 の目的地を除外した残りの目的地の地図情報を提供する第 4 の手段とを有する。

【 0 0 1 0 】

本発明の第3の地図情報提供装置は、本発明の第2の地図情報提供装置において、前記第4の手段は、地図情報を提供する目的地が少なくとも二つ以上有った場合は、それら全ての目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する機能をさらに有する。

【0011】

本発明の第4の地図情報提供装置は、本発明の第1、第2または第3の地図情報提供装置において、地図情報を提供するとき、該当する目的地に印を追加表示した地図情報を作成して提供することを特徴とする。

【0012】

本発明の第5の地図情報提供装置は、ネットワークを介したユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置であって、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第1の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第2の目的地を地図情報として予め登録する第1の手段と、

前記ユーザ端末装置から基準点および複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第2の目的地が含まれているかを判別する第2の手段と、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第2の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する第3の手段と、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは、課金処理を行い要求された全ての目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは、前記第2の目的地を除外した残りの目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する第4の手段とを有する。

【0013】

本発明の第6の地図情報提供装置は、本発明の第5の地図情報提供装置において、前記第4の手段は、地図情報を作成するとき、該当する目的地および前記

基準点に印を追加表示した地図情報を作成することを特徴とする。

【 0 0 1 4 】

本発明の第 1 の地図情報提供システムは、ユーザ端末装置と、前記ユーザ端末装置からの要求に応じて前記ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置と、これらを相互に接続するインターネットとを備えた地図情報提供システムであって、

前記ユーザ端末装置は、

地図情報提供業者が前記インターネット上に開設しているホームページにアクセスする手段と、

前記ホームページ上で目的地の検索条件を入力、送信し、受信した目的地候補一覧情報から希望する目的地を選択、送信して地図情報の提供を要求する手段と

ホームページ情報および地図情報を受信し表示する手段とを有し、

前記地図情報提供装置は、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段と、

前記ユーザ端末装置から受信した前記検索条件により前記地図情報を検索し、前記目的地候補一覧情報を送信する手段と、

前記ユーザ端末装置から選択された目的地の地図情報の提供を要求された場合に、要求された目的地が前記第 1、第 2 のいずれの目的地であるかを判別する手段と、

前記判別の結果、前記第 1 の目的地であった場合は無料として課金無しで地図情報を提供するとともに、前記第 2 の目的地であった場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知して支払いの受諾、拒否を確認し、前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは接続を終了する手段とを有する。

【 0 0 1 5 】



本発明の第2の地図情報提供システムは、ユーザ端末装置と、前記ユーザ端末装置からの要求に応じて前記ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置と、これらを相互に接続するインターネットとを備えた地図情報提供システムであって、

前記ユーザ端末装置は、

地図情報提供業者が前記インターネット上に開設しているホームページにアクセスする手段と、

前記ホームページ上で目的地の検索条件を入力、送信し、受信した目的地候補一覧情報から希望する目的地を選択する操作を複数回繰り返し、その都度選択された目的地を記憶する手段と、

前記記憶された複数の目的地の地図情報の提供を要求する手段と、

ホームページ情報および地図情報を受信し表示する手段とを有し、

前記地図情報提供装置は、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第1の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第2の目的地を地図情報として予め登録する手段と、

前記ユーザ端末装置から受信した前記検索条件により前記地図情報を検索し、前記目的地候補一覧情報を送信する手段と、

前記ユーザ端末装置から前記複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記第2の目的地が含まれているかを判別する手段と、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第2の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する手段と、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って要求された全ての目的地の地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは前記第2の目的地を除外した残りの目的地の地図情報を提供する手段とを有する。

【 0 0 1 6 】

本発明の第3の地図情報提供システムは、本発明の第2の地図情報提供システ

ムにおいて、前記地図情報提供装置の地図情報を提供する手段は、地図情報を提供する目的地が少なくとも二つ以上有った場合は、それら全ての目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する機能をさらに有する。

【 0 0 1 7 】

本発明の第 4 の地図情報提供システムは、本発明の第 1、第 2 または第 3 の地図情報提供システムにおいて、地図情報を提供するとき、該当する目的地に印を追加表示した地図情報を作成して提供することを特徴とする。

【 0 0 1 8 】

本発明の第 5 の地図情報提供システムは、ユーザ端末装置と、前記ユーザ端末装置からの要求に応じて前記ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供装置と、これらを相互に接続するインターネットとを備えた地図情報提供システムであって、

前記ユーザ端末装置は、

地図情報提供業者が前記インターネット上に開設しているホームページにアクセスする手段と、

前記ホームページ上で目的地の検索条件を入力、送信し、受信した目的地候補一覧情報から希望する目的地を選択する操作を複数回繰り返し、その都度選択された目的地を記憶する手段と、

前記ホームページ上で基準点の検索条件を入力、送信し、受信した基準点候補一覧情報から希望する基準点を選択して記憶する手段と、

前記記憶された複数の目的地および前記基準点の地図情報の提供を要求する手段と、

ホームページ情報および地図情報を受信し表示する手段とを有し、

前記地図情報提供装置は、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段と、

前記ユーザ端末装置から受信した前記検索条件により前記地図情報を検索し、前記目的地候補一覧情報および前記基準点候補一覧情報を送信する手段と、

前記ユーザ端末装置から前記基準点および前記複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第 2 の目的地が含まれているかを判別する手段と、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第 2 の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する手段と、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答があったときは、課金処理を行い要求された全ての目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答があったときは、前記第 2 の目的地を除外した残りの目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する手段とを有することを特徴とする地図情報提供システム。

#### 【 0 0 1 9 】

本発明の第 6 の地図情報提供システムは、本発明の第 5 の地図情報提供システムにおいて、前記地図情報提供装置において地図情報を作成するときに、該当する目的地および前記基準点に印を追加表示した地図情報を作成することを特徴とする。

#### 【 0 0 2 0 】

本発明の第 1 の地図情報提供方法は、ユーザ端末装置からの要求に応じて、ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を地図情報提供装置から提供する地図情報提供方法であって、

前記地図情報提供装置に有料の目的地と無料の目的地とを予め登録しておく工程と、前記ユーザ端末装置から目的地の地図情報の提供を要求された場合に、要求された目的地が有料か無料かを判別する工程と、前記判別の結果、無料であった場合は課金無しで地図情報を提供する工程と、有料であった場合はその旨前記ユーザ端末装置に通知して支払いの受諾、拒否を確認する工程と、支払い受諾の回答があったときは課金処理を行って地図情報を提供する工程と、支払い拒否の回答があったときは接続を終了する工程とを有する。

#### 【 0 0 2 1 】

本発明の第 2 の地図情報提供方法は、ユーザ端末装置からの要求に応じて、ユ

ーザが提供を希望する目的地の地図情報を地図情報提供装置から提供する地図情報提供方法であって、

前記地図情報提供装置に有料の目的地と無料の目的地とを予め登録しておく工程と、前記ユーザ端末装置から複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に有料の目的地が含まれているかを判別する工程と、前記判別の結果、少なくとも一つ以上の有料の目的地が含まれていた場合はその旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する工程と、支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行い要求された全ての目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する工程と、支払い拒否の回答が有ったときは有料の目的地を除外した残りの目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する工程とを有することを特徴とする地図情報提供方法。

#### 【 0 0 2 2 】

本発明の第 3 の地図情報提供方法は、ユーザ端末装置からの要求に応じて、ユーザが提供を希望する目的地の地図情報を地図情報提供装置から提供する地図情報提供方法であって、

前記地図情報提供装置に有料の目的地と無料の目的地とを予め登録しておく工程と、前記ユーザ端末装置から基準点および複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に有料の目的地が含まれているかを判別する工程と、前記判別の結果、少なくとも一つ以上の有料の目的地が含まれていた場合はその旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する工程と、支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行い要求された全ての目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する工程と、支払い拒否の回答が有ったときは有料の目的地を除外した残りの目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する工程とを有する。

#### 【 0 0 2 3 】

本発明の第 1 の記録媒体は、ユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供プログラムを記録した記録媒体であって、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて

、前記地図情報提供業者が独自に選択した第2の目的地を地図情報として予め登録する手段、

前記ユーザ端末装置から目的地の地図情報の提供を要求された場合に、要求された目的地が前記第1、第2のいずれの目的地であるかを判別する手段、

前記判別の結果、前記第1の目的地であった場合は無料として課金無しで地図情報を提供するとともに、前記第2の目的地であった場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知して支払いの受諾、拒否を確認し、前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って地図情報を提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは接続を終了する手段

としてコンピュータを機能させる地図情報提供プログラムを記録したことを特徴とする。

【0024】

本発明の第2の記録媒体は、ユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供プログラムを記録した記録媒体であって、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第1の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第2の目的地を地図情報として予め登録する手段、

前記ユーザ端末装置から複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第2の目的地が含まれているかを判別する手段、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第2の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する手段、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行い要求された全ての目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは前記第2の目的地を除外した残りの目的地を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する手段

としてコンピュータを機能させる地図情報提供プログラムを記録したことを特徴とする。

【 0 0 2 5 】

本発明の第 3 の記録媒体は、ユーザ端末装置からの要求に応じてユーザが提供を希望する目的地の地図情報を提供する地図情報提供プログラムを記録した記録媒体であって、

地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第 1 の目的地に加えて、前記地図情報提供業者が独自に選択した第 2 の目的地を地図情報として予め登録する手段、

前記ユーザ端末装置から基準点および複数の目的地の地図情報の提供を要求された場合に、前記複数の目的地の中に前記第 2 の目的地が含まれているかを判別する手段、

前記判別の結果、少なくとも一つ以上の前記第 2 の目的地が含まれていた場合は有料である旨前記ユーザ端末装置に通知し、支払いの受諾、拒否を確認する手段、

前記ユーザ端末装置から支払い受諾の回答が有ったときは、課金処理を行い要求された全ての目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供し、前記ユーザ端末装置から支払い拒否の回答が有ったときは、前記第 2 の目的地を除外した残りの目的地および前記基準点を同じ地図上に含む地図情報を作成して提供する手段

としてコンピュータを機能させる地図情報提供プログラムを記録したことを特徴とする。

【 0 0 2 6 】

【発明の実施の形態】

本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【 0 0 2 7 】

最初に、本発明の第 1 の実施の形態について説明する。図 1 は、本発明の第 1 および第 2 の実施の形態の構成を示すブロック図である。

【 0 0 2 8 】

図 1 を参照すると、本発明の第 1 の実施の形態は、ユーザ端末装置 1 0 と、地図情報提供装置 2 0 と、これらを相互に接続するインターネット等のネットワー

ク 3 0 とを備えている。

【 0 0 2 9 】

ユーザ端末装置 1 0 は、例えばパーソナルコンピュータ等の情報処理装置であり、地図情報提供装置 2 0 にアクセスして必要な情報を入力するアクセス・入力手段 1 1 と、地図情報提供装置 2 0 から送られる情報を受信して表示する表示手段 1 2 と、検索された一覧情報からユーザが選択した目的地の識別情報を一時的に蓄積している目的地識別情報記憶手段 1 3 とを備えている。

【 0 0 3 0 】

地図情報提供装置 2 0 は、例えばワークステーション・サーバ等の情報処理装置であり、目的地識別情報検索手段 2 1 と、目的地識別情報記憶手段 2 2 と、課金要否判別手段 2 3 と、課金処理手段 2 4 と、地図情報作成・送信手段 2 5 と、地図情報データベース 2 6 と、有料目的地データベース 2 7 と、ユーザ課金情報データベース 2 8 とを備えている。

【 0 0 3 1 】

目的地識別情報検索手段 2 1 は、ユーザ端末装置 1 0 から送られる目的地の検索条件に基づいて地図情報データベース 2 6 を検索し、目的地の識別情報を検索する。ここで、ユーザ端末装置 1 0 から送られる検索条件とは、例えば、名称（企業名、店舗名等）、住所、郵便番号、地域や業種等の項目を指し、これらの項目は単独で指定されてもよいし、複数の項目の組み合わせ（〇〇デパート、東京都の組み合わせや、インド料理店、新宿の組み合わせ等）で指定されてもよい。また、以上のような検索条件により検索される目的地の識別情報とは、例えば、目的地の名称、住所、電話番号等からなる情報であり、〇〇デパート、東京都の検索条件で検索し、〇〇デパート銀座店、渋谷店、池袋店の三つが検索された場合、これら各店舗の名称、住所、電話番号等が検索結果の識別情報として、ユーザ端末装置 1 0 に送られる。

【 0 0 3 2 】

目的地識別情報記憶手段 2 2 は、目的地識別情報検索手段 2 1 により検索結果の識別情報がユーザ端末装置 1 0 に送信された後、ユーザが選択した目的地の識別情報を受信して記憶する。

## 【0033】

課金要否判別手段23は、ユーザが選択した目的地の識別情報を基に有料目的地データベース27を検索し、目的地が有料目的地か無料目的地かをまず判別する。そして、有料目的地であった場合は、ユーザ端末装置10から受信したユーザID番号を基にユーザ課金情報データベース28を検索し、このユーザが月額固定料金契約か否かを検出し、その結果により今回の地図表示に対する課金の要否を決定する。ここで、無料目的地とは公共施設や契約料を貰っている店舗、企業等のことであり、有料目的地とは地図情報提供業者が独自に地図に追加表示した目的地のことである。

## 【0034】

課金処理手段24は、月額固定料金契約のユーザに対しては毎月1回（例えば月末）、そうでないユーザに対しては有料目的地の地図情報提供時に予め定められた料金を課金する。この場合、有料目的地の数に応じて料金を設定しておいてもよいし、有料目的地の数に関係なく料金を設定するようにしてもよい。なお、ユーザの金融機関の口座からの料金引き落とし処理の詳細については公知でもあり、また本発明の主旨でもないのでここでの説明は省略する。

## 【0035】

地図情報作成・送信手段25は、ユーザ端末装置10から送信された目的地の識別情報により地図情報データベース26を検索して目的地に対応する地図情報を受信し、ユーザ端末装置10に提供する。

## 【0036】

地図情報データベース26は、地図番号や座標番号に対応して地図画像データを地図情報として格納する一方、地図上に表示される、有料および無料の目的地を含む名称が、住所、郵便番号、地域や業種等の項目に対応付けられて記憶されるとともに、それらと地図番号や座標番号とも対応付けられているデータを含んでいる。また、地図画像データとしては、有料目的地（地図情報提供業者が独自に地図に追加表示した目的地）と無料目的地（公共施設や契約料を貰っている店舗、企業等）の両方を含んだものを作成、格納している。

## 【0037】



有料目的地データベース 27 は、有料目的地の識別情報（目的地の名称，住所，電話番号等）を格納している。これらの情報は地図情報提供業者により決定され、予め有料目的地データベース 27 に登録される。なお、有料目的地は地図情報提供業者が独自に地図に追加表示した目的地であり、無料目的地が公共施設を除けば地図情報提供業者と地図掲載契約を行って契約料を支払っている店舗，企業等であるのに対し、有料目的地はどことも契約しておらず契約料が入ってこない目的地であるが、その代わりに有料目的地の地図情報提供時にユーザから利用料を徴収するようにしている。これにより、地図情報提供業者にとっては収入増が図れ、ユーザにとっては検索対象が広がり目的地が見つかりやすくなることになる。

## 【 0 0 3 8 】

ユーザ課金情報データベース 28 は、ユーザ毎のユーザ ID 番号に対応して課金情報を格納している。ここで、課金情報とは、ユーザが有料目的地の地図情報の提供を受けるための課金が月額固定料金契約か否かの情報や、金融機関の口座番号，課金金額等の決済情報を意味している。

## 【 0 0 3 9 】

次に、本発明の第 1 の実施の形態の動作について図 1 および図 2 を参照して詳細に説明する。図 2 は、本発明の第 1 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。なお、以下の説明においては、ネットワーク 30 はインターネットであるとして説明する。

## 【 0 0 4 0 】

まず、ユーザは、ユーザ端末装置 10 からアクセス・入力手段 11 により地図情報提供業者がネットワーク 30 上に開設しているホームページにアクセスし、地図情報を表示したい目的地の検索条件を入力する（図 2 のステップ A1）。

## 【 0 0 4 1 】

地図情報提供装置 20 の目的地識別情報検索手段 21 は、ステップ A1 で入力された検索条件を受信し、この検索条件により地図情報データベース 26 を参照して目的地の識別情報を検索し、検索結果の一覧情報をユーザ端末装置 10 に送信する（ステップ A2）。

## 【 0 0 4 2 】

ユーザはユーザ端末装置 1 0 のアクセス・入力手段 1 1 により、受信した検索結果の一覧情報からユーザが希望する目的地を選択し、選択された識別情報を目的地識別情報記憶手段 1 3 に記憶させる（ステップ A 3）。目的地の選択が終わると、アクセス・入力手段 1 1 によりユーザ ID 番号を入力し（ステップ A 4）、ホームページ上の例えば完了ボタンを押すことにより、ステップ A 3 で目的地識別情報記憶手段 1 3 に記憶させた目的地の識別情報と、ステップ A 4 で入力されたユーザ ID 番号とを地図情報提供装置 2 0 に送信し、その後目的地識別情報記憶手段 1 3 の識別情報を削除する（ステップ A 5）。なお、ユーザ ID 番号は有料目的地の地図情報提供に関する課金契約後にユーザ毎に与えられる番号であるため、未契約のユーザはこの時点では入力できない。このため、ホームページ上で、有料目的地の地図情報提供に関する課金契約が未だのユーザはユーザ ID 番号の入力は不要とのメッセージを入れておくものとする。

## 【 0 0 4 3 】

地図情報提供装置 2 0 の課金要否判別手段 2 3 は、受信した目的地の識別情報を目的地識別情報記憶手段に一時的に記憶させるとともに、受信した目的地の識別情報が有料目的地に該当するかを有料目的地データベース 2 7 を参照して検索するとともに、その結果、有料か無料かを各目的地に対応付けて目的地識別情報記憶手段に記憶させる（ステップ A 6）。

## 【 0 0 4 4 】

ステップ A 6 での検索結果として有料目的地であった場合は、課金要否判別手段 2 3 は、ユーザ端末装置 1 0 からユーザ ID 番号が送られてきたかを確認し（ステップ A 7）、無料目的地であった場合はステップ A 2 0 に進む。

## 【 0 0 4 5 】

ステップ A 7 でユーザ ID 番号が送られてきていた場合はステップ A 1 5 に進み、送られていなかった場合は、ユーザ端末装置 1 0 に対して有料目的地の地図情報提供に関する契約画面情報を送信する（ステップ A 8）。

## 【 0 0 4 6 】

ユーザ端末装置 1 0 では契約画面情報が表示され、ユーザが選択した目的地が

有料目的地のため課金契約が必要な旨のメッセージを行い（ステップA9）、課金契約して有料目的地の地図情報の提供を受けるかをユーザに選択させる（ステップA10）。

## 【0047】

ステップA10においてユーザが課金契約しない方を選択した場合は接続を終了し、課金契約する方を選択した場合は、ユーザはアクセス・入力手段11により契約データを入力する（ステップA11）。ここで、契約データとは、ユーザが有料目的地の地図情報の提供を受けるための課金が月額固定料金契約か否かの情報や、料金引き落としの金融機関の口座番号等の決済情報である。

## 【0048】

課金要否判別手段23は、ユーザ端末装置10から契約データを受信することにより新たにユーザID番号を生成して、ユーザ端末装置10に送信し（ステップA12）、ユーザ端末装置10では送信されたユーザID番号を表示することにより（ステップA13）、ユーザは次回からの地図情報提供装置20へのアクセス時に、このユーザID番号を使用することが可能になる。

## 【0049】

ステップA12に引き続き、課金要否判別手段23は、ユーザ端末装置10から送られた契約データをユーザID番号に対応させて、ユーザ課金情報データベース28に登録する（ステップA14）。

## 【0050】

その後、課金要否判別手段23は、契約データの内の有料目的地の地図情報の提供を受けるための課金が月額固定料金契約か否かの情報を参照し、課金の必要性の有無を判断する（ステップA15）。このとき、月額固定料金契約であった場合は一回毎の課金は必要ないため課金の必要性無しと判断し、ステップA20に進む。また、月額固定料金契約でなかった場合は一回毎の課金が必要であるため課金の必要性有りと判断し、利用料が△△円必要です等の有料である旨のメッセージを、ユーザ端末装置10に送信する（ステップA16）。

## 【0051】

ユーザ端末装置10においては有料である旨のメッセージを表示し（ステップ

A 1 7)、ユーザは利用料を支払うかどうかを入力する(ステップA 1 8)。ステップA 1 8で支払わないと入力した場合は接続を終了し、支払うと入力した場合は、課金要否判別手段2 3は、ユーザ課金情報データベースに格納されたこのユーザのユーザID番号に対応する課金金額のデータとして、予め定められた料金を登録し、ユーザID番号を渡して課金処理手段2 4に処理を依頼する。課金処理手段2 4は、ユーザ課金情報データベース2 8を参照し、このユーザの口座から料金を引き落とす課金処理を行う(ステップA 1 9)。なお、ユーザの金融機関の口座からの料金引き落とし処理の詳細については公知でもあり、また本発明の主旨でもないのでここでの詳細な説明は省略する。

## 【0 0 5 2】

地図情報作成・送信手段2 5は、ステップA 6, A 1 5, A 1 9に引き続き、目的地識別情報記憶手段2 2に一時的に記憶されている目的地の識別情報により地図情報データベースを検索し、目的地の地図情報をユーザ端末装置1 0に送信し、その後目的地識別情報記憶手段2 2に一時的に記憶されている目的地の識別情報を削除する(ステップA 2 0)。ユーザ端末装置1 0は、表示手段1 2により目的地の地図情報を表示する(ステップA 2 1)。

## 【0 0 5 3】

次に、本発明の第2の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

## 【0 0 5 4】

まず、本実施の形態は、本発明の第1の実施の形態と比較すると、複数の目的地を同じ地図上に表示させるようにした点が異なる。また、第1の実施の形態では目的地一つずつの表示であったため、有料目的地に対してユーザが利用料を支払わないと回答したときは接続を終了させていたが、本実施の形態においては、ユーザが利用料を支払わないと回答したときは複数の目的地から有料の目的地を除いた地図情報を提供するようにした点が異なっている。

## 【0 0 5 5】

本実施の形態の構成は、図1に示される第1の実施の形態と同じであるが、細かい部分では地図情報作成・送信手段2 5および地図情報データベース2 6内部において、下記に示す点が追加されている。

## 【 0 0 5 6 】

地図情報作成・送信手段 2 5 は、有料目的地に対してユーザが利用料を支払わないと回答したときは、地図情報から有料目的地の表示を削除してユーザ端末装置 1 0 に提供する。有料目的地については後述されているように、例えば表示色や字体等が無料目的地と区別されているため、これに該当するデータを削除することで、有料目的地を削除した地図情報をユーザ端末装置 1 0 に提供する。

## 【 0 0 5 7 】

また、地図情報作成・送信手段 2 5 は、複数の目的地の識別情報からそれぞれの地図情報の地図番号または地図座標番号を地図情報データベースから検索し、それら全ての地図情報を含む地図番号または地図座標番号を算出する手段を備えている。例えば、第 1 の目的地の地図座標番号が X 2 / Y 3 で、第 2 の目的地の地図座標番号が X 4 / Y 5 であった場合、X 2 ~ X 4 / Y 3 ~ Y 5 を算出する。これにより、横軸が X 2 ~ X 4 の部分で縦軸が Y 3 ~ Y 5 の長方形のエリアの地図情報をユーザ端末装置 1 0 に送信し、ユーザは第 1 および第 2 の目的地の両方を含む地図情報を見ることができる。

## 【 0 0 5 8 】

地図情報データベース 2 6 は、地図情報として有料目的地と無料目的地の両方を含んだものを作成、格納しており、有料目的地については、例えば表示色や字体等を無料目的地と区別して表示している。

## 【 0 0 5 9 】

次に、本発明の第 2 の実施の形態の動作について図 1 ~ 図 3 を参照して説明する。図 3 は、本発明の第 2 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。なお、図 3 と第 1 の実施の形態の動作を示す図 2 とを比較すると、図 2 に対して図 3 にはステップ B 4 とステップ B 2 0 とが追加されている点異なる。その他は殆ど同じであり、説明の重複を避ける意味でも、図 3 において図 2 と異なる部分だけをここでは説明することにする。ここで、図 3 における (A 1) , (A 2) 等は図 2 の対応するステップを示しており、例えば B 1 (A 1) の場合は、図 3 のステップ B 1 が図 2 のステップ A 1 に対応していることを示している。

## 【 0 0 6 0 】

まず、追加されたステップB 4であるが、このステップでは、他に検索する目的的地がないかを確認している。有る場合は、ステップB 1～B 3（図2のステップA 1～A 3に相当）の動作を繰り返す。これにより、選択された複数の目的地の識別情報が目的地識別情報記憶手段1 3に蓄積される。

## 【0 0 6 1】

次に、ステップB 7では、受信した全ての目的地が無料目的地かを判断し、一つでも有料目的地があればステップB 8に進む。

## 【0 0 6 2】

次に、ステップB 2 0では、ステップB 1 1においてユーザが利用契約をしないと回答したとき、または、ステップB 1 9においてユーザが利用料を支払わないと回答したときに、地図情報作成・送信手段2 5が有料の目的地を除いた地図情報を作成して、ユーザ端末装置1 0に送信する。このとき、地図情報作成・送信手段2 5は、目的地識別情報記憶手段2 2に格納されている無料目的地の識別情報から、それぞれの地図情報の地図番号または地図座標番号を地図情報データベース2 6を参照して検索し、それら全ての地図情報を含む地図番号または地図座標番号を算出して、全ての無料目的地を含んだ地図情報を地図情報データベース2 6から受け取る。そして、例えば有料の目的地表示に使用されている表示色や字体等に該当するデータを受け取った地図情報から削除することで、有料目的地を削除した地図情報を作成する。

## 【0 0 6 3】

次に、ステップB 2 2では、地図情報作成・送信手段2 5は全ての目的地を除いた地図情報を作成して、ユーザ端末装置1 0に送信する。このとき、地図情報作成・送信手段2 5は、目的地識別情報記憶手段2 2に格納されている有料目的地および無料目的地の識別情報から、それぞれの地図情報の地図番号または地図座標番号を地図情報データベース2 6を参照して検索し、それら全ての地図情報を含む地図番号または地図座標番号を算出して、全ての目的地を含んだ地図情報を地図情報データベース2 6から受け取り、ユーザ端末装置1 0に送信する。

## 【0 0 6 4】

次に、本発明の第3の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

## 【 0 0 6 5 】

まず、本実施の形態は、本発明の第 2 の実施の形態と比較すると、自宅や現在地等の基準点情報をさらに追加し、この基準点と一つまたは複数の目的地とを同じ地図上に表示させるようにした点が異なる。

## 【 0 0 6 6 】

図 4 は本発明の第 3 の実施の形態の構成を示すブロック図であり、本実施の形態の構成は、図 1 に示される第 1 の実施の形態に比べ、図 1 のユーザ端末装置 1 0 に基準点登録手段 1 4 をさらに追加した点が異なっている。また、これに伴い、図 1 の目的地識別情報検索手段 2 1，目的地識別情報記憶手段 2 2 が、図 4 では目的地・基準点識別情報検索手段 2 1 A，目的地・基準点識別情報記憶手段 2 2 A とそれぞれ基準点の情報が追加されている。

## 【 0 0 6 7 】

次に、本発明の第 3 の実施の形態の動作について図 4 ～図 6 および図 3 を参照して説明する。

## 【 0 0 6 8 】

最初に、基準点の登録動作について図 5 を参照して詳細に説明する。図 5 は、本発明の第 3 の実施の形態における基準点の登録動作を示すフローチャートである。

## 【 0 0 6 9 】

まずユーザは、ユーザ端末装置 1 0 A からアクセス・入力手段 1 1 により地図情報提供業者がネットワーク 3 0 上に開設しているホームページにアクセスし、地図情報を表示したい基準点の住所情報または検索条件を入力する（図 5 のステップ K 1）。

## 【 0 0 7 0 】

地図情報提供装置 2 0 A の目的地・基準点識別情報検索手段 2 1 A は、ステップ K 1 で入力された住所情報または検索条件を受信し、この住所情報または検索条件により地図情報データベース 2 6 を参照して基準点の識別情報を検索し、検索結果の一覧情報をユーザ端末装置 1 0 A に送信する（ステップ K 2）。

## 【 0 0 7 1 】

ユーザはユーザ端末装置 1 0 A のアクセス・入力手段 1 1 により、受信した検索結果の一覧情報からユーザが希望する基準点を選択し、選択された識別情報を基準点登録手段 1 4 に記憶させる（ステップ K 3）。

【 0 0 7 2 】

その後、まだ登録したい基準点があればステップ K 1 ～ K 3 を繰り返す（ステップ K 4）。

【 0 0 7 3 】

次に、本発明の第 3 の実施の形態の動作について図 4 ～図 6 を参照して詳細に説明する。図 6 は、本発明の第 3 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。

【 0 0 7 4 】

なお、図 6 と第 2 の実施の形態の動作を示す図 3 とを比較すると、図 3 に対して図 6 にはステップ C 5 が追加されている点が異なる。その他は殆ど同じであり、説明の重複を避ける意味でも、図 6 においては図 3 と異なる部分だけを説明することにする。ここで、図 6 における（B 1），（B 2）等は図 3 の対応するステップを示しており、例えば C 1（B 1）の場合は、図 6 のステップ C 1 が図 3 のステップ B 1 に対応していることを示している。

【 0 0 7 5 】

まず、追加されたステップ C 5 であるが、このステップでは、図 5 に示す登録動作により予め基準点登録手段 1 4 に登録されている基準点の識別情報から、希望する基準点の識別情報を選択する。その後、ステップ C 6 でユーザ ID 番号を入力して、ステップ C 7 で基準点および目的地の識別情報とユーザ ID 番号とを、地図情報提供装置 2 0 A に送信する。

【 0 0 7 6 】

また、ステップ C 2 1，C 2 3 における地図情報の作成においては、地図情報作成・送信手段 2 5 は基準点と目的地の両方を含んだ地図情報を作成する。

【 0 0 7 7 】

次に、本発明の第 4 の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【 0 0 7 8 】



図 7 は、本発明の第 4 および第 5 の実施の形態の構成を示すブロック図であり、コンピュータ 4 0 と、記録媒体 5 0 とから構成される。コンピュータ 4 0 の構成は、本発明の第 1 の実施の形態で説明した図 1 の地図情報提供装置 2 0 と基本的に同じである。記録媒体 5 0 は、地図情報提供プログラムを記録している。この記録媒体 5 0 は、磁気ディスク、光記録ディスク、半導体メモリその他の記録媒体であってもよい。地図情報提供プログラムは、記録媒体 5 0 からコンピュータ 4 0 に読み込まれ、本発明の第 1 の実施の形態と同様の動作を制御する。

【 0 0 7 9 】

次に、本発明の第 5 の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【 0 0 8 0 】

図 7 は、本発明の第 4 および第 5 の実施の形態の構成を示すブロック図であり、コンピュータ 4 0 と、記録媒体 5 0 とから構成される。コンピュータ 4 0 の構成は、本発明の第 2 の実施の形態で説明した図 1 の地図情報提供装置 2 0 と基本的に同じである。記録媒体 5 0 は、地図情報提供プログラムを記録している。この記録媒体 5 0 は、磁気ディスク、光記録ディスク、半導体メモリその他の記録媒体であってもよい。地図情報提供プログラムは、記録媒体 5 0 からコンピュータ 4 0 に読み込まれ、本発明の第 2 の実施の形態と同様の動作を制御する。

【 0 0 8 1 】

次に、本発明の第 6 の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【 0 0 8 2 】

図 8 は、本発明の第 6 の実施の形態の構成を示すブロック図であり、コンピュータ 6 0 と、記録媒体 7 0 とから構成される。コンピュータ 6 0 の構成は、本発明の第 3 の実施の形態で説明した図 4 の地図情報提供装置 2 0 A と基本的に同じである。記録媒体 7 0 は、地図情報提供プログラムを記録している。この記録媒体 7 0 は、磁気ディスク、光記録ディスク、半導体メモリその他の記録媒体であってもよい。地図情報提供プログラムは、記録媒体 7 0 からコンピュータ 6 0 に読み込まれ、本発明の第 3 の実施の形態と同様の動作を制御する。

【 0 0 8 3 】

なお、以上説明した第 1 ～第 6 の実施の形態においては、有料目的地データベ

ース 2 7 と地図情報データベース 2 6 とを別に設けたが、有料目的地データベース 2 7 を削除し、地図情報データベース 2 6 の識別情報に対応させて有料目的地、無料目的地の情報を付加するようにしてもよい。

【 0 0 8 4 】

また、以上説明した第 1 ～第 6 の実施の形態において、ユーザ ID 番号の登録を、ユーザ端末装置 1 0 がホームページにアクセスしたときにすぐ行わせるようにしてもよい。

【 0 0 8 5 】

また、以上説明した第 1 ～第 6 の実施の形態においては、目的地や基準点について特に地図情報上に印（マーキング）を付けるように制御していないが、地図情報作成・送信手段 2 5 にマーキングデータを付加する手段を設けて付加することにより、さらにユーザが見やすい地図情報を提供することが可能である。

【 0 0 8 6 】

また、以上説明した第 2，第 3，第 5 または第 6 の実施の形態においては、地図情報データベース 2 6 には地図情報として、無料目的地と表示色や字体等を無料目的地と区別して表示した有料目的地との両方を含んだものを作成，格納しておき、地図情報作成・送信手段 2 5 が有料目的地のデータの削除制御を行うことで説明した。。しかし、地図情報データベース 2 6 の記憶容量は大きくなるが、有料目的地と無料目的地の両方を含んだものと、有料目的地を除いたものの 2 種類の地図情報を格納させ、地図情報作成・送信手段 2 5 によりいずれかを選択するようにしてもよい。

【 0 0 8 7 】

また、以上説明した第 2，第 3，第 5 または第 6 の実施の形態において、図 3 のステップ B 2 または図 6 のステップ C 2 で、目的地が有料目的地か無料目的地かの検索も併せて行い、図 3 のステップ B 3 または図 6 のステップ C 3 でユーザが目的地を選択したときに、有料目的地の場合はその旨メッセージ表示してユーザに予め知らせるようにしてもよい。

【 0 0 8 8 】

また、以上説明した第 3 または第 6 の実施の形態においては、基準点の登録は

図 5 により事前に行うことで説明したが、図 6 のステップ C 5 のように事前に登録した中から選択するのではなく、図 6 の目的地検索に引き続き基準点の検索をその都度行わせるようにしてもよい。

【 0 0 8 9 】

【発明の効果】

本発明は、地図情報提供業者が契約料を貰っている店舗や企業等の無料提供による目的地に加え、地図情報提供業者が独自に追加した目的地についても有料で提供するようにしたため、地図情報提供業者にとっては収入増が図れ、ユーザにとっては検索対象が広がり目的地が見つかりやすくなるという効果がある。

【 0 0 9 0 】

また、請求項 2, 3, 4, 8, 9, 10, 14 または 17 に係る本発明は、複数の目的地を同じ地図上に表示させるようにしたため、ユーザにとって距離や位置関係の把握が容易になるという効果がある。

【 0 0 9 1 】

また、請求項 5, 6, 11, 12, 15 または 18 に係る本発明は、複数の目的地と自分の現在位置、自宅等の基準点とを同じ地図上に表示させるようにしたため、ユーザにとって距離や位置関係の把握がより容易になるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の第 1 および第 2 の実施の形態の構成を示すブロック図である。

【図 2】

本発明の第 1 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。

【図 3】

本発明の第 2 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。

【図 4】

本発明の第 3 の実施の形態の構成を示すブロック図である。

【図 5】

本発明の第 3 の実施の形態における基準点の登録動作を示すフローチャートで

ある。

【図 6】

本発明の第 3 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。

【図 7】

本発明の第 4 および第 5 の実施の形態の構成を示すブロック図である。

【図 8】

本発明の第 6 の実施の形態の構成を示すブロック図である。

【符号の説明】

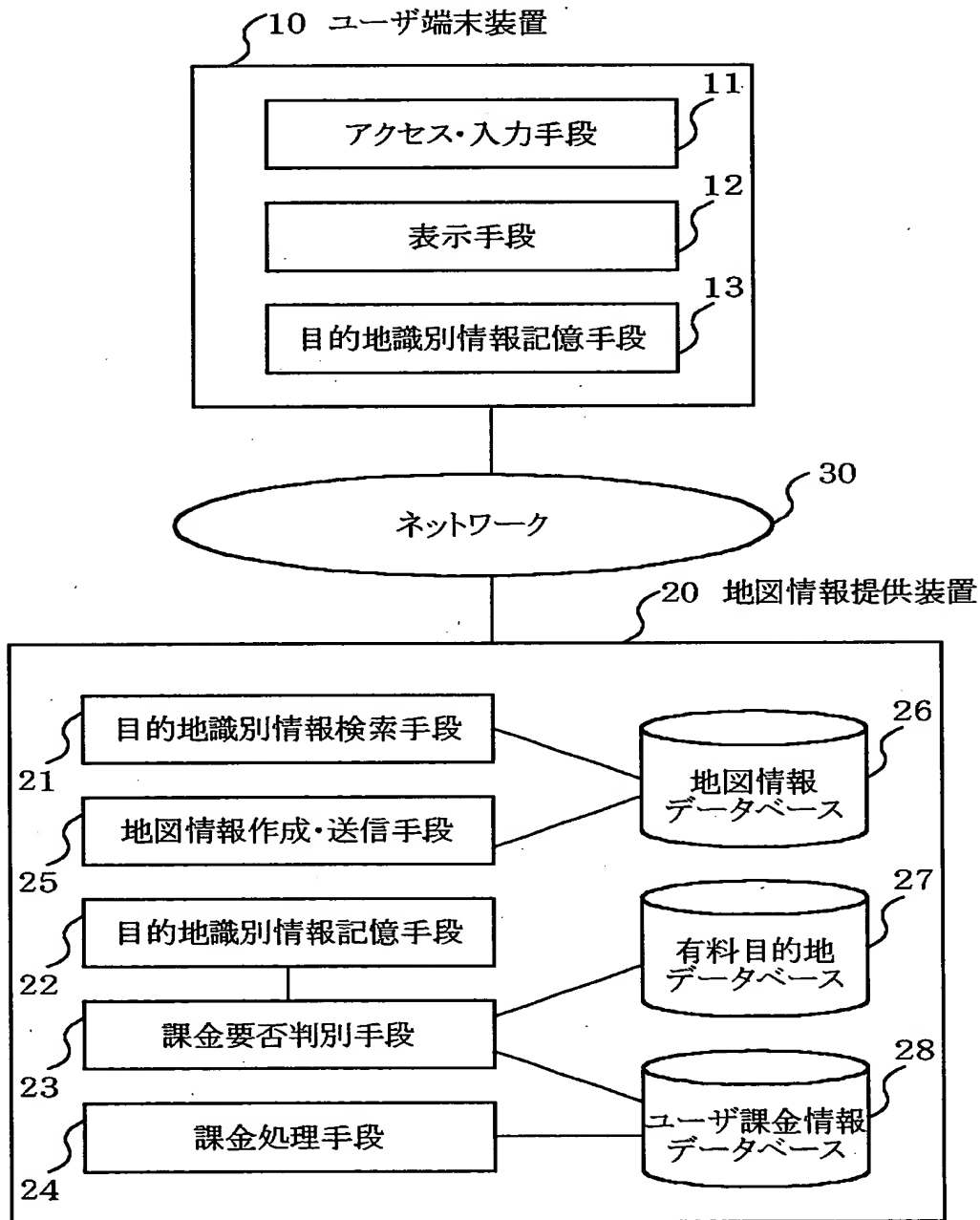
- 1 0 ユーザ端末装置
- 1 0 A ユーザ端末装置
- 1 1 アクセス・入力手段
- 1 2 表示手段
- 1 3 目的地識別情報記憶手段
- 1 4 基準点登録手段
- 2 0 地図情報提供装置
- 2 0 A 地図情報提供装置
- 2 1 目的地識別情報検索手段
- 2 1 A 目的地・基準点識別情報検索手段
- 2 2 目的地識別情報記憶手段
- 2 2 A 目的地・基準点識別情報記憶手段
- 2 3 課金要否判別手段
- 2 4 課金処理手段
- 2 5 地図情報作成・送信手段
- 2 6 地図情報データベース
- 2 7 有料目的地データベース
- 2 8 ユーザ課金情報データベース
- 3 0 ネットワーク
- 4 0 コンピュータ
- 5 0 記録媒体

6 0      コンピュータ

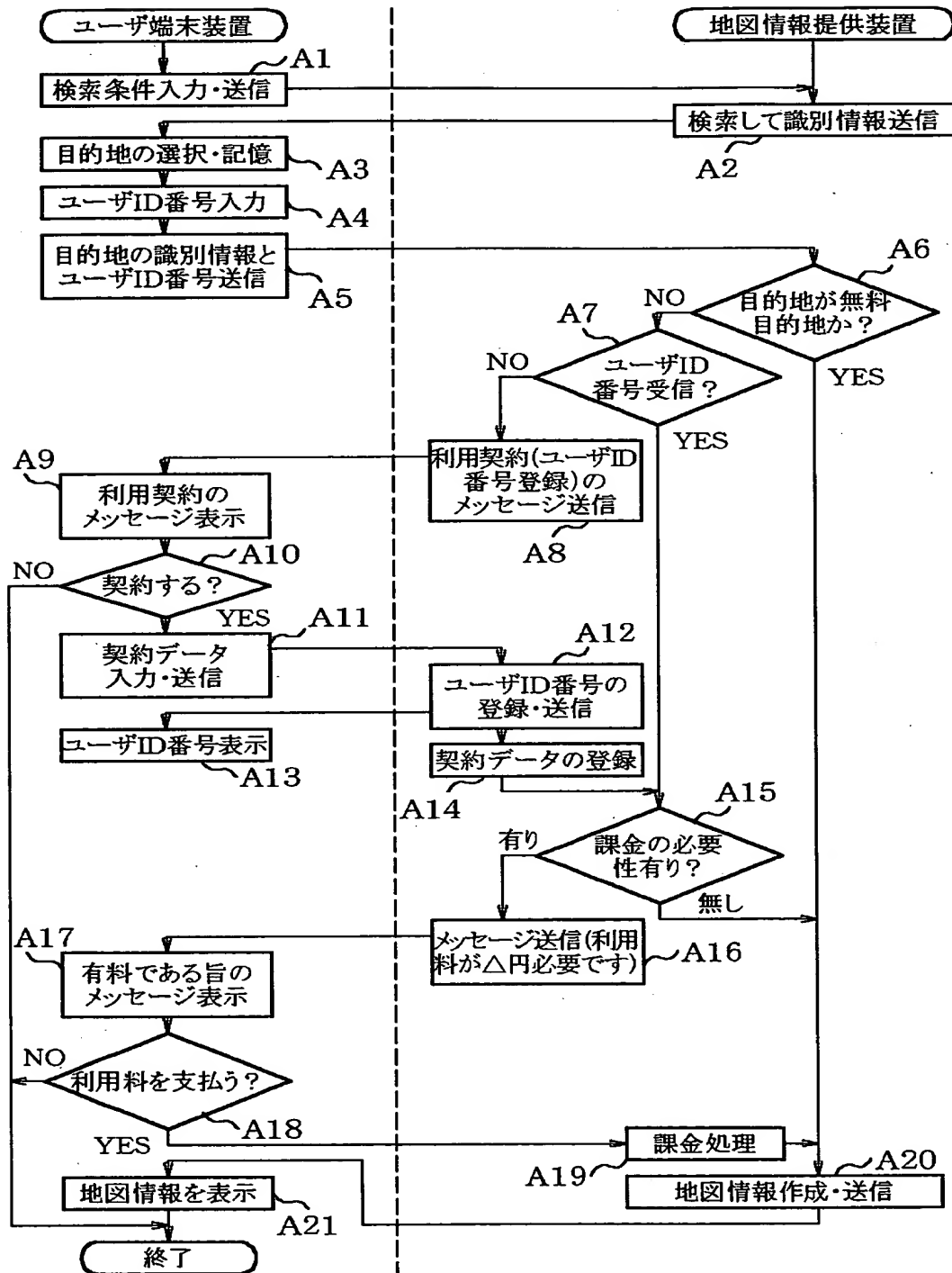
7 0      記録媒体

【書類名】 図面

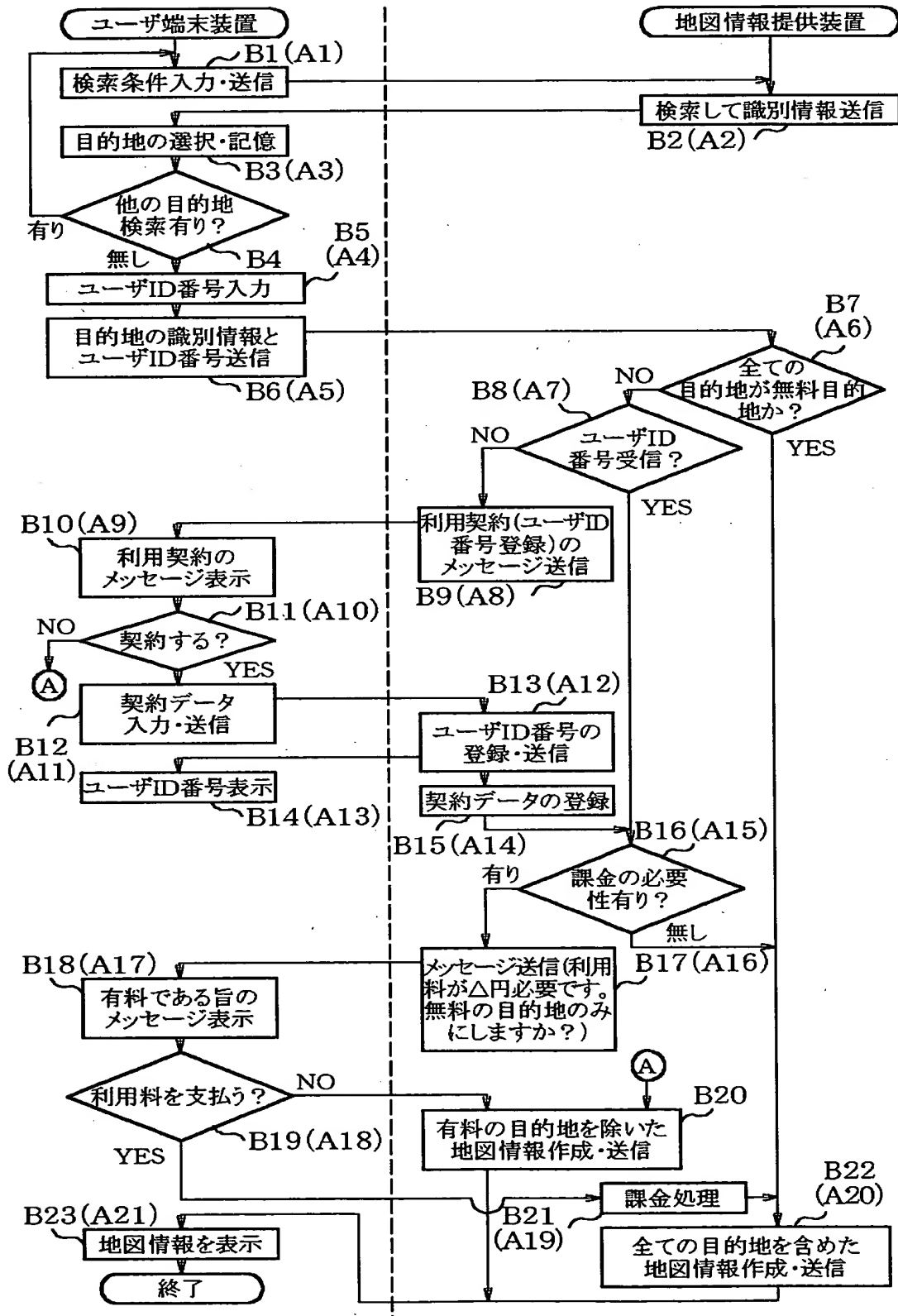
【図 1】



【図 2】

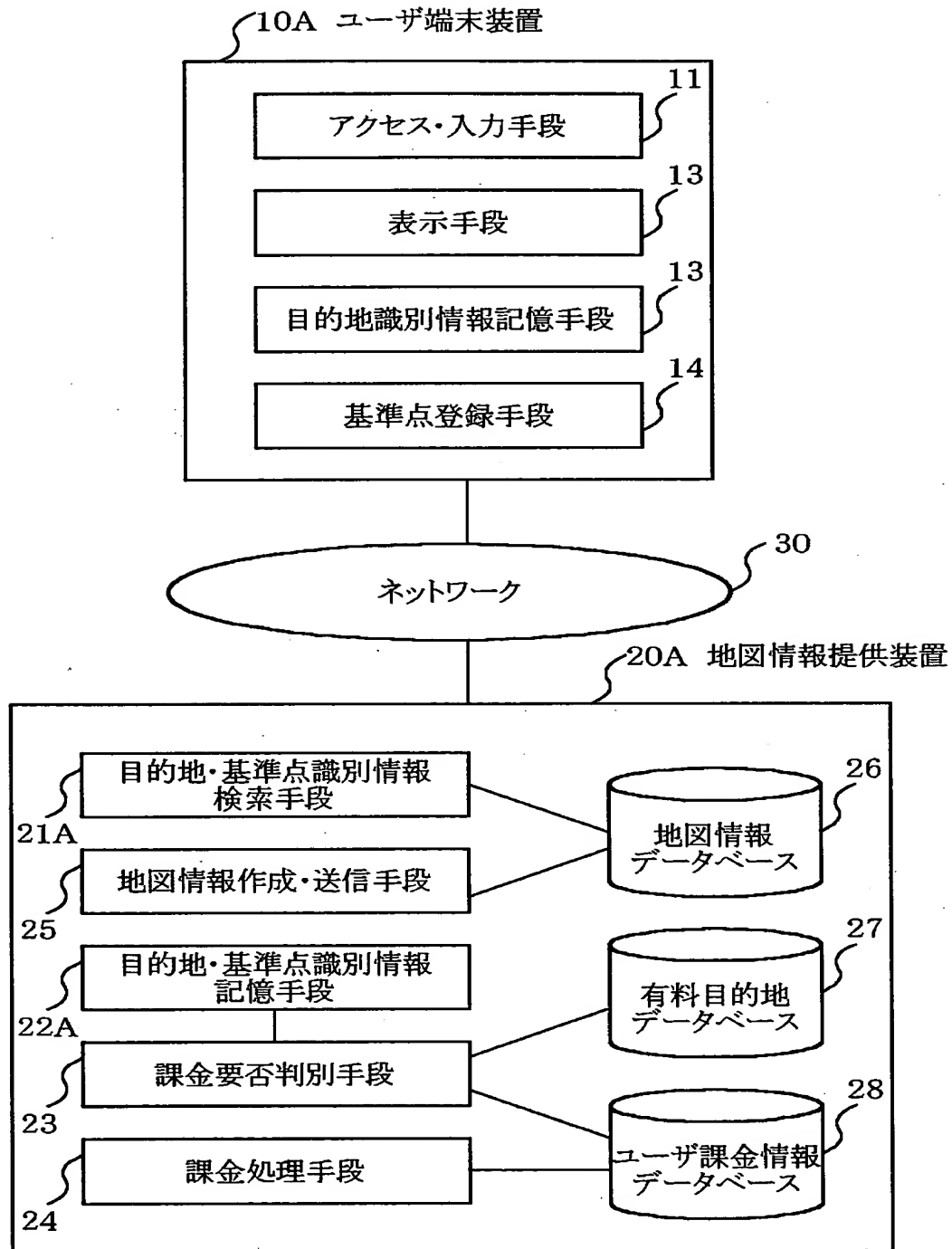


【図 3】

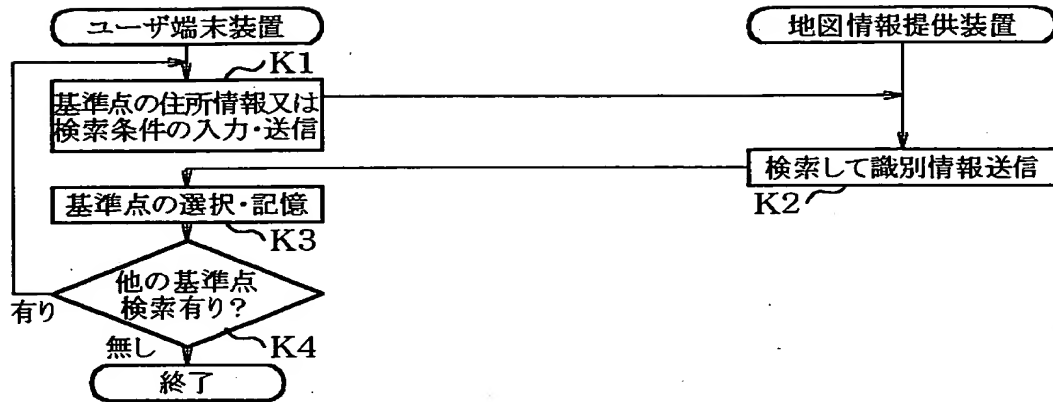




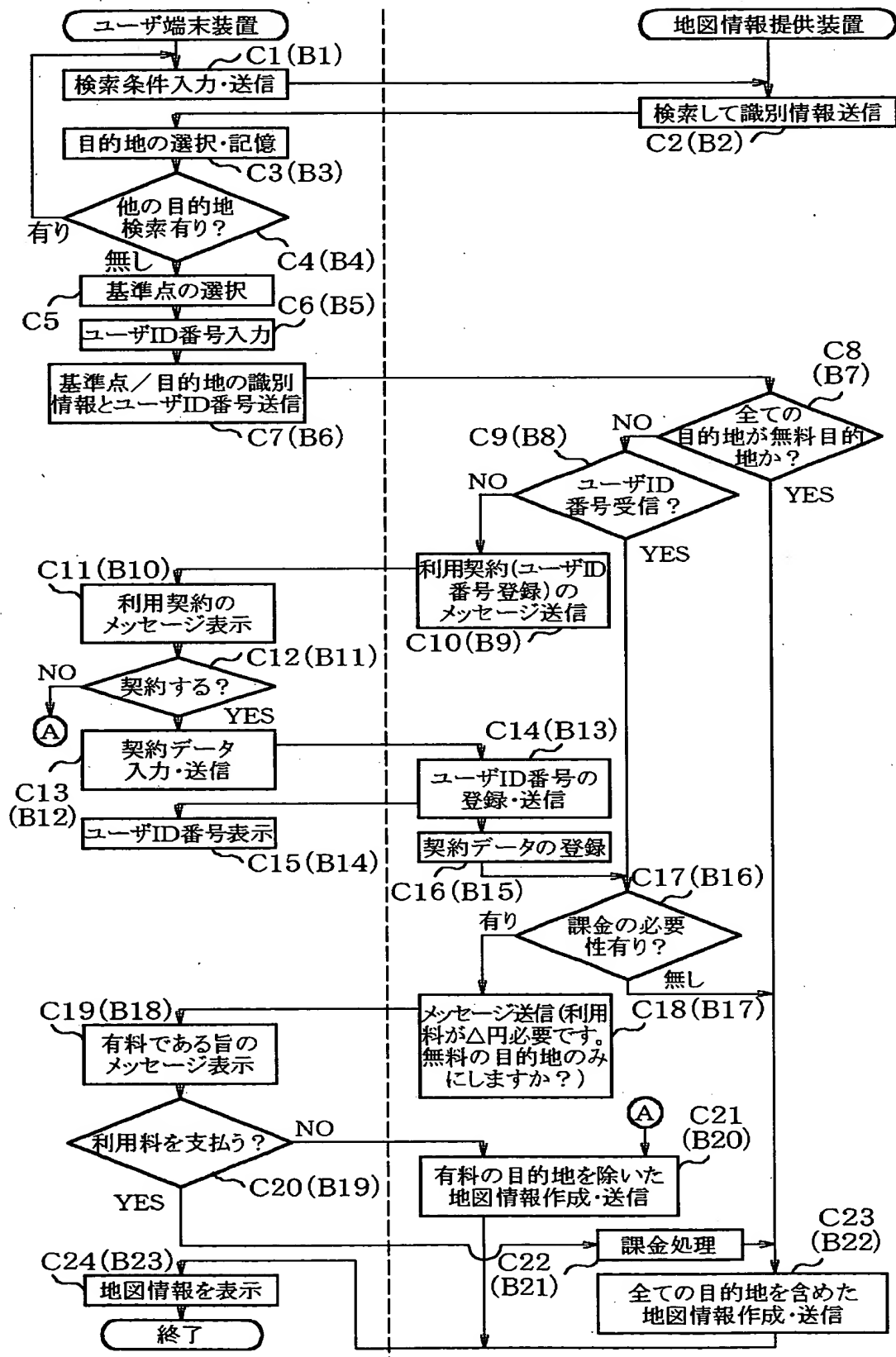
【図4】



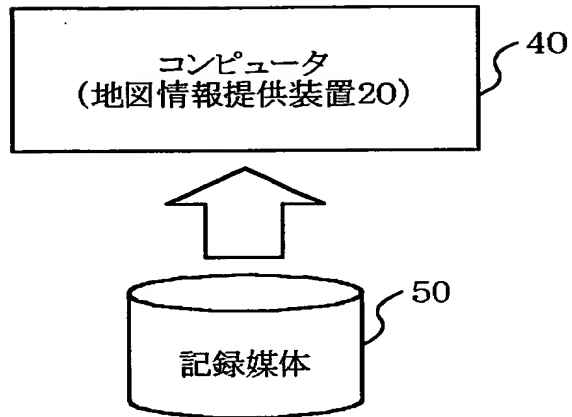
【図5】



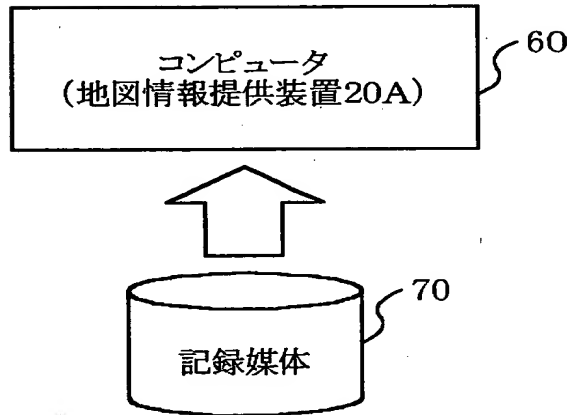
【図 6】



【図 7】



【図 8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 有料の検索対象を追加して目的地を見つけやすくするとともに、複数の目的地や基準点を同じ地図上に表示させる地図情報提供装置を提供する。

【解決手段】 地図情報提供業者と地図掲載契約を交わしている業者の第1の目的地に加えて、地図情報提供業者が独自に選択した第2の目的地を地図情報として予め登録する手段と、ユーザ端末装置10から目的地の地図情報の提供を要求された場合に、要求された目的地が前記第1，第2のいずれの目的地であるかを判別する手段と、前記第1の目的地であった場合は無料として課金無しで地図情報を提供するとともに、前記第2の目的地であった場合は有料である旨ユーザ端末装置10に通知して支払いの受諾，拒否を確認し、ユーザ端末装置10から支払い受諾の回答が有ったときは課金処理を行って地図情報を提供し、ユーザ端末装置10から支払い拒否の回答が有ったときは接続を終了する手段とを有する。

【選択図】 図1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2000-351426
受付番号	50001487789
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成12年11月20日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成12年11月17日
-------	-------------

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日	1990年 8月29日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名	日本電気株式会社